

中部ソーラーシェアリング やろまい会

令和4年11月25日

一般社団法人中部ソーラーシェアリングやろまい会
代表理事 北井 久美絵

未来の子供達へ繋ぐ地域に根ざす ソーラーシェアリングを普及する

- 2022年1月11日設立
- 愛知、静岡、岐阜のEPC 5社が理事として参加
- ソーラーシェアリングの経験豊富な理事メンバー
- 地域愛に溢れる理事メンバー
- 顧問は千葉エコの馬上代表

一社) 中部ソーラーシェアリング やろまい会

やろまい会のはじまり

やろまい会の理念

1年目の活動

挑戦のストーリー

これからの活動



浜松市ソーラー シェアリング セミナー

- 2020年9月8日
- 日本PVプランナー協会主催
- 浜松市との共催
- 経産省、環境省、農水省よりご講演
- 参加者100名



豊田市ソーラー シェアリング セミナー

- 2021年7月9日
- 日本PVプランナー協会主催
- 愛知県豊田市との共催
- 企業多数参加
- やろまい会設立宣言

- ゼロカーボンシティ拡大
 - 農業振興
 - 地域活性化
- 再エネ普及と地域防災

やろまい会の理念

持続可能な農業と共に歩むソーラーシェアリングを中部地方に普及します。

次世代の子供達へ豊かな農地と自然エネルギーのある社会を繋いでいきます。

中部ソーラーシェアリングやろまい会の活動

**農水省
担当者が
語る！**

営農型太陽光発電の 課題と対策

しずおかの農業の未来を考える会

**農業従事者様、各県市町村のご担当者様
今、知っておくべきことを農水省より直接学ぶ機会です！**

一般社団法人中部ソーラーシェアリングやろまい会は、地域の農業と共存するソーラーシェアリングが、
農業者の所得を向上させ、耕作放棄地や荒廃農地の抑制と再生を図るなど、持続可能な地域作りに貢献で
きとを考えています。しかし現状は、農林水産省が掲げる「みどりの食料システム戦略」や、ソーラー
シェアリングについての理解が進んでいないことが現状の課題として上がっています。静岡の農業の未来
には、ソーラーシェアリングは欠かせません。まずは「一緒に学ぶ機会を作ること」から始めます。

2022年

日時 7月29日(金) 13:30~

会場 ワークびお磐田 多目的ホール
〒438-0086 静岡県磐田市見付2989-3

**参加
無料**

**事前
予約制**

**先着70名様
申込みはこちら**

参加には事前登録
が必要です。お申込み
は、QRコードから
お申し込み下さい。

プログラム

13:30~	開場・受付開始
13:50~	開会の挨拶 専務理事 松原俊介（株式会社松原電機）
14:00~	基調講演Ⅰ： 農林水産省大臣官房環境バイオマス政策課 江頭様
15:00~	休憩
15:15~	基調講演Ⅱ： ①静岡県における営農型太陽光発電の普及状況 ②営農型太陽光発電に取り組む際の留意点 静岡県経済産業部 農地局 農地利用課 鷹野様 静岡県経済産業部 農業局 農業戦略課 仁科様
15:35~	やろまい会の活動について 代表理事 北井久美絵（株式会社キタイ電気）
16:00~	閉会

※当日はご来場からセミナー終了までマスク着用をお願いいたします。
※当日、コロナ禍の状況によって、ご参加者がゼロになる場合がございます。

- 知名度を上げる
- 中部地方の市町村に告知
- 担当課だけでは解決できない課題
- 事業化まで根気よく手間を惜しまず話し合う
- 農業とエネルギーの観点から地域課題を掘り起こす

情報提供：研究会の活動について

- 営農型太陽光発電事業の対応に係る研究会
適切な営農型太陽光発電の導入を促すことを目的として、
R3年度から(一社)静岡県農業会議が事務局となり開催

<農地転用に係る研究会>

- 対象：市町農業委員会、農林事務所など
- 内容：①農地法や通知等の解釈、②農業委員会の対応事例の研究
③県・市町協働によるガイドライン(補助マニュアル)の作成

<下部農地の営農に係る研究会>

- 対象：**農業者**、市町農業委員会、**発電事業者**、市町
JA、農林事務所など
- 内容：①優良事例の紹介・研究、②視察研修会の実施
③ネットワークづくり支援

静岡県における ソーラー シェアリング現状

令和4年7月29日

静岡県内における営農型太陽光発電設備設置状況

(静岡県経済産業部農地局農地利用課)

1 農地への営農型太陽光発電設置状況

暦年	営農型(一時転用)		備考
	件数	下部農地面積 (㎡)	
H25年	6	4,353	営農型はH25年3月に制度化
H26年	27	27,875	
H27年	40	33,952	
H28年	37	62,164	
H29年	40	81,510	
H30年	66	71,469	
R元年	114	112,951	
R2年	88	67,725	
計	※410	※377,491	

※一時転用許可を現在も継続している件数、下部農地面積であり、計欄の数字は一致しない。

- 410件以上稼働
- 令和2年度まで
繁栄の数字
- 申請件数は増
加傾向にある
- 課題多岐にわ
たる

ソーラーシェアリングで 栽培している作物

2 営農型の下部農地栽培作物一覧

作物 暦年	茶	柿	水稻	ミョウガ	ベリー	椎茸	柑橘	シシミ	畑アサビ	その他	計
H25 件数	1	—	—	2	—	1	1	—	—	1	6
H26 件数	15	—	2	2	—	3	2	1	—	8	33
H27 件数	33	3	6	6	—	3	3	2	2	15	73
H28 件数	45	16	10	7	—	3	3	3	3	20	110
H29 件数	49	41	10	10	4	3	3	—	3	26	149
H30 件数	57	91	11	11	4	4	4	—	3	28	213
R 1 件数	59	168	13	19	13	7	9	5	3	26	322
R 2 件数	74	214	15	22	18	8	9	7	3	40	410



豊橋市ソーラー シェアリングセ ミナー

- 2022年9月7日
- 中部ソーラーシェアリングやろまい会主催
- 農水省、愛知県豊橋市、中部地方環境事務所、後援

やろまい会 挑戦のストーリー

農水省の交付金活用ご協力依頼に訪問した先

- 磐田市市長表敬訪問(農水、環境)
- 掛川市役所
- 菊川市役所
- 豊橋市役所
- 静岡県庁
- 愛知県庁
- JA遠州中央
- 中部電力パワーグリッド
- 静岡県立農林環境専門職大学

大きな壁の連続

- 現場担当者の太陽光案件への感情的アレルギー反応
- 地元農業委員会または農業者との信頼関係
- 行政の縦割り体質による情報共有の難しさ
- 「推進」という言葉を使いたくない
- 農業案件を得意とする県、市議会議員とのコネクションづくり

突破口

- アプローチ先を多くして角度を考える
- 興味関心がないだけで反対か賛成かわからない行政マン
- 無関心ではいられない地域課題との結びつき
- 人との繋がりが鍵となる

このままではマズい！

- 電気料金を含めてエネルギー価格がかつてないほど上昇している
- 工業、農業、商業、住宅のランニングコスト激増
- 太陽光発電を含む再生可能エネルギーをすみやかに最大限導入する必要がある
- 農業の持続可能性を高め、再生可能エネルギーのポテンシャルを拡大するソーラーシェアリングこそが解決策！

やろまい会の目指す未来

- 農業従事者に支持される営農型太陽光発電事業を2030年までに5GW導入する
- 農業所得を向上させ、若手農業生産者を増やす
- 協議会を立ち上げ、交付金を活用しゼロカーボンシティ達成に向けて、ソーラーシェアリングを大きく普及する
- 中部地方の「地域循環型エネルギーシステムの構築」により災害に強い街をつくる

千里の道も一歩から。 2022年1月11日スタート

一般社団法人ソーラーシェアリングやろまい会

READ MORE



【中部ソーラーシェアリングやろまい会について】

太陽光発電EPC業者や新エネルギー会社、農業従事者5社が発起人となり、静岡県、愛知県、岐阜県を中心とした地域に根差したソーラーシェアリングを推進する事業を行う団体です。2022年1月、「中部ソーラーシェアリングやろまい会」（略称：CSS）を発足いたしました。

検索

アーカイブ

2022/5/6

中部ソーラーシェアリング やるまい会

令和4年11月25日

一般社団法人中部ソーラーシェアリングやるま
い会代表理事 北井 久美絵